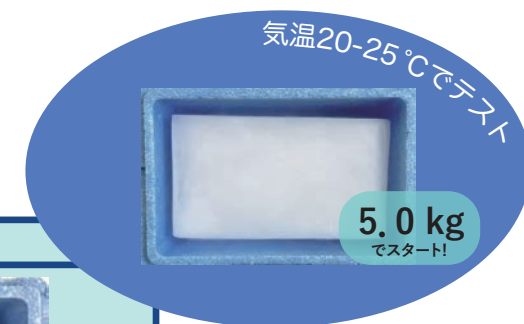


保管方法によるドライアイス気化速度の比較

オススメ!

	冷凍保管	常温保管+新聞紙	常温保管
24時間後	4.3 kg	3.7 kg	2.4 kg
48時間後	3.2 kg	2.5 kg	1.1 kg
72時間後	1.6 kg	1.2 kg	ほぼゼロ!



意外と差が出るメェ〜



ドライアイスと同梱した状態でサンプルを発送いただく際は、
可能であれば冷凍便(-20℃)での手配をおすすめいたします。
常温便となる場合は、ドライアイスを新聞紙やクラフト紙で包みましょう。

空気に触れる面積が多いと溶けやすくなってしまうため、
出来るだけ隙間の無いように緩衝材などを詰めていただくとドライアイスがより長持ちします。
ペットボトルなどの密閉容器はNG! 二酸化炭素が充満し、容器が破裂する恐れがあります。

